

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 桐山晃忠 幹事 飯田隆明 会報委員長 梅原正美



ロータリーを實踐し、 みんなに豊かな人生を

2013年～2014年度国際ロータリー会長
ロン D・パートン

第1382回例会 2014年3月15日(土)(晴)

国際ロータリー第2780地区

第7グループ

I. M.

2013～14年度

「夢の開花は奉仕の心」

～夢を持てば意識が変わり、それだけで大きな力になる～

日時 2014年3月15日(土)

登録開始 12:00～

会場 秦野市文化会館(小ホール)

ホストクラブ 秦野名水ロータリークラブ

プログラム

登録 12:00～(昼食)

合同例会 13:30～13:50(小ホール) 司会 諸星道治

点鐘 秦野名水RC会長 桐山晃忠

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ソングリーダー 東島礼美

会長報告 秦野名水RC会長 桐山晃忠

幹事報告 秦野名水RC幹事 飯田隆明

点鐘 秦野名水RC会長 桐山晃忠

諸事お知らせ

開会の言葉

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

物故会員に黙祷

来賓紹介

米山奨学生・交換学生紹介

参加クラブ紹介

歓迎の言葉

ガバナー補佐挨拶

ガバナー挨拶

諸事お知らせ

IM実行委員長 大屋富茂

ソングリーダー 東島礼美

ガバナー補佐 酒井健一

ガバナー補佐 酒井健一

ガバナー補佐 酒井健一

ガバナー補佐 酒井健一

ホストクラブ会長 桐山晃忠

ガバナー補佐 酒井健一

ガバナー 相澤光春

IM開会式 13:50～14:30(小ホール) 司会 飯田隆明

木村眞澄

点鐘 ガバナー補佐 酒井健一

==休憩&移動(30分)==

会員数	43名
出席数	43名
出席率	100%
前々回の修正	86.04%

メークアップ	[事後] 加藤君 佐藤
	さん(秦野中) 伊藤
	さん(箱根)

本日のプログラム	3月27日
	○ 卓話

次週のプログラム	4月3日
	○ 卓話 酒井君

講演 15:00～16:30(大ホール) 司会 飯田隆明
木村眞澄

演題 「夢への挑戦」

講演者 山下泰裕氏

(東海大学理事・副学長 全日本柔道連盟副会長
NPO法人柔道教育ソリダリティ 理事長
神奈川県体育協会会長)

謝辞 ガバナー補佐 酒井健一
花束贈呈 伊藤彩夜加
諸事お知らせ

==休憩&移動(10分)==

IM閉会式 16:40～17:00(小ホール) 司会 飯田隆明

木村眞澄

講評 ガバナー 相澤光春

次期ガバナー補佐紹介 ガバナー補佐 酒井健一

次期ガバナー補佐挨拶 次期ガバナー補佐 中村眞英

次期ホストクラブ発表 ガバナー補佐 酒井健一

次期ホストクラブ会長挨拶 伊勢原平成 RC 会長 打田 豊

次期ガバナー挨拶 ガバナーユレクト 渡辺治夫

閉会の言葉 IM実行委員長 多田嘉之

点鐘 ガバナー補佐 酒井健一

諸事お知らせ

==休憩&移動(30分)==

懇親会 17:30～18:30(秦野商工会議所) 司会 加藤一也

開宴の言葉 グループ幹事 大屋富茂

祝辞 ガバナーノミニー 田中賢三

乾杯 パストガバナー 奥津光弘

・・・歓談・・・

ロータリーソング 「手に手つないで」

ソングリーダー 東島礼美

閉宴の言葉 グループ会計 神崎達朗

参加クラブ(2014年2月1日現在)

秦野RC 石井一裕会長以下 61名

伊勢原RC 多田政弘会長以下 50名

秦野中RC 関野恵雄会長以下 45名

伊勢原中央RC 熊沢美穂会長以下 18名

伊勢原平成RC 打田 豊会長以下 25名

秦野名水RC 桐山晃忠会長以下 43名

講師略歴

山下泰裕(やましたやすひろ)

1957年、熊本県上益城郡矢部町生まれ。

1985年4月の全日本柔道選手権優勝を最後に現役引退するまで7つの引き分けを挟み203連勝の記録を持ち、

全日本柔道選手権9連覇を達成する。1984年ロサンゼルスオリンピックでは、2回戦で軸足右ふくらはぎに肉離れを起こすも金メダルに輝いた。1984年、国民栄誉賞を受賞。28歳で1985年、現役を引退。1992年より、全日本柔道男子強化ヘッドコーチ、男子強化部長、強化副委員長。同連盟理事を歴任。2003年、国際柔道連盟教育コーチング理事に就任。2007年、紫綬褒章を受章。その他多数受賞歴あり。

現在は、東海大学理事・副学長であり、全日本柔道連盟副会長、認定NPO法人柔道教育ソリダリティ理事長、JOC理事。また、神奈川県体育協会会長を兼務。

合同例会における会長報告

皆さん、こんにちは。

本日は相澤ガバナーを始めとして、御来賓の方が何出席して頂きまして、誠にありがとうございました。深く御礼申し上げます。

今日は年度のけじめともいえますIMの集いでありませ。また、三月度はPETSも開催され、いよいよ新年度が始動する時期となりました。

今年度の任務もあとわずかの感もあり、クラブ会長として満足な奉仕活動をしてきたらうかと、あせりと反省を感じております。

逆にまだ3.5カ月ありますので、クラブ委員会活動計画を推進し、悔いの残らないようにしておきたいと思っております。

反省といえば、プログラムを実現するにあたっての必須条件は現地、現場にたち、現場をよく見て現地の価値観を生かす方策をねん出する目と行動力を養う必要性があるとつくづく思いました。

私ども秦野名水RCの報告で恐縮でございますが、クラブ実行計画に取り入れました、ブータン王国への浄水器贈呈、シールド広報の現地、現場見学会、国内タイヤ向上の見学会、秦野市内の3校で腰塚勇人先生の「命の授業」、そして、地震・防火の体験などを行ってきました。

少し手広くし過ぎた感もありますが、色々の面で公共イメージアップとなり、良い勉強になり、奉仕の一助となったのではないかと考えています。これからタイ国に11台目の消防自動車の贈呈、また、海外の文化を体験し、現地、現場を見て奉仕のあり方、要求特性をつかんでいこうと思っております。

話は変わりまして、第7グループの会長・幹事会には酒井ガバナー補佐を筆頭に和やかなうちに進められています。面識、親睦の意味合いが良く理解でき、奉仕活動を率先垂範し楽しく実行していると感じています。

各クラブの会長・幹事様、そして各会員の皆様、後半におきましても奉仕の理念を通じてご協力のほど、宜しくお願ひ致します。ありがとうございました。



